



**理念** 患者さま一人ひとりを大切にする医療を目指します。



左から野元事務部長、田村看護部長、重田院長、丹野副院長  
門松は管理課\_金子宮繕係が材料の準備や切り出しを行った手作りです。

## 住み慣れた場所で いつまでも元気に暮らすために

院長 重田 みどり

団塊の世代が後期高齢者に入る2025年まであと3年となりました。団塊の世代、約800万人が、75歳までに病気になって必要としてきた急性期医療の需要は、今後、減少していくと思われます。逆に必要となるのは、病気を治すだけではなく、医療

と介護の連携を進め、在宅で一貫したサービスが受けられ、住み慣れた場所でいつまでも元気に暮らすことをめざす医療です。

当院は地域包括ケア病棟を備え、急性期の治療は終了したが、自宅へ戻るまでには回復していない患者さまを受け入れ、在宅につなげています。また、在宅療養後方支援病院として、在宅で訪問診療を受けていて入院が必要になった場合も、在宅診療所と緊密に連携し入院診療を行っています。

今後も地域貢献、専門診療、障害者医療の3本の柱により皆様の信頼にこたえるべく精進して参りますので、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## Index

重心ネットワーク共同研究・災害訓練実施	2
放射線科画像診断検査	3
クリスマス・お正月の行事食の紹介	4
成人祝賀会	5
地域包括ケア病棟紹介	6
クリニックの紹介	7

# **重症心身障害分野における 国立病院機構ネットワーク共同研究について**

在宅医療支援センター長 山本 重則

国立病院機構は140病院からなる日本で最大の病院グループです。病院としての診療機能に加えて、臨床研究も国立病院機構の重要な使命として実践されています。重症心身障害の分野では、全国の72病院がネットワークとなって共同研究をおこなっています。下志津病院では、令和元年度～2年度は山本(当時副院長)が、令和3年度以降は重田院長が、重症心身障害分野のネットワーク研究のグループリーダーを務めています。

重症心身障害ネットワーク研究としては、令和2年度から福岡病院の本荘 哲先生を主任研究者とする「重症心身障害者におけるがん医療の実態調査」が継続中です。令和3年度からは、新型コロナワクチンに関する二つの臨床研究「安全性に関する研究」と「免疫原性に関する研究」が行われており、昨年の日本重症心身障害学会でも中間報告が発表され、高い評価を受けています。重症心身障害病棟における院内感染対策に関しては、当院の感染症内科医長の鈴木由美先生を中心となって共同研究を進めてきており、現在は新型コロナ感染対策に関する研究を中心に取り組んでいます。

患者、家族の皆様方、今後も国立病院機構の臨床研究に御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## **院内災害訓練を実施して**

管理課長 須藤 治幸

令和2年11月17日(水)院内災害訓練を行いました。災害に関して、当院のある印旛医療圏では、3つの災害拠点病院(成田日赤、日医北総、東邦佐倉)がありますが、当院では①入院患者の安全確保、療養継続②医療的ケア児の医療の継続③かかりつけおよび周辺地域に住む他院かかりつけの在宅療養者の支援④アレルギー児(特に食物アレルギー)の支援が期待される役割として求められます。当院では初めての災害訓練となるので、まず、災害訓練ワーキンググループを立ち上げ、対策本部の運営を中心に実施することにしました。今後の訓練ではBCP(Business continuity planning:事業継続計画)マニュアルが発災時に活用できるか検証し今後の災害訓練を充実させていきたいと考えます。

国立病院機構下志津病院

## 放射線科 画像診断検査

### CT検査・MRI検査・骨密度検査 (DEXA)

地域医師会先生方の患者さんの診療にお役立ていただくため、医療機器（放射線科画像診断装置）を利用した「病診連携」を進めております。病診連携の画像診断検査は地域医師会先生方からの検査を目的としており、地域医療連携室を介して検査予約を承り、診療科を介さず患者さんに検査を受けていただくものです。

必要な検査を安全に受けていただくために、検査の目的や方法についてはご依頼元の医療機関の先生から患者さんにご説明いただき、地域医療連携室を介してお申し込みください。

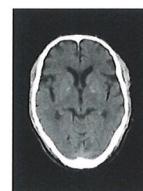
※妊娠中、または妊娠の可能性のある方の放射線科検査は行えません。事前に必ずご確認ください。

※各検査のご案内をご参照の上お申し込みください。

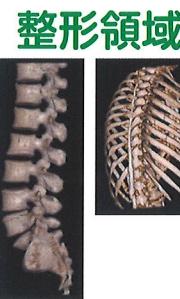
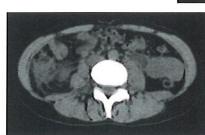
CT

#### 単純検査のみ

##### 頭部領域



##### 腹部・骨盤領域

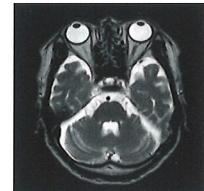


##### 整形領域

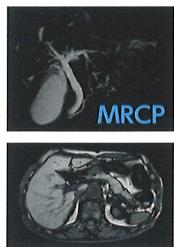
MRI

#### 単純検査のみ

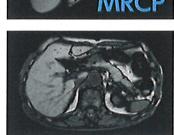
##### 脳神経領域



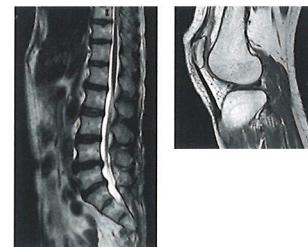
##### 腹部領域



MRCP

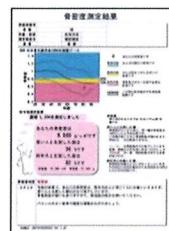


##### 整形領域



## 骨密度検査

DEXA 法なので  
精密検査に対応しています



国立病院機構下志津病院 地域医療連携室

連絡先

TEL 043-422-3025 直通

FAX 043-422-3437 直通

# クリスマス・お正月の行事食の紹介です！

栄養管理室長 白戸 ゆり

栄養管理室では毎月季節を感じていただけるような行事食を提供しております。

クリスマスはエビピラフ・フライドチキン・チョコレートムースなどをお出ししました。唐揚げとはまた違う手作りのフライドチキンは、患者の皆様にも大変好評をいただきました。またお正月にはおせち料理をお出しし、今年は新たな取り組みとしてお餅をいれたお雑煮をメニューに入れました。のどに詰まりにくく、飲み込みやすい特別なお餅を取り寄せ、院内でも医療スタッフに試食をしてもらい提供しました。

飲み込みに不安のある方へのお食事も提供している当院ですが、少しでも行事や季節を感じていただけるよう、これからも献立作成に努めています。本年もよろしくお願ひいたします！

## クリスマスマニュ



## お正月メニュー



お雑煮に使用しているお餅は、  
舌でつぶせる柔らかさの  
お餅になっています。  
少しずつ切るか、スプーンで  
つぶしながら  
お呂し上がりください。

下津井病院 栄養管理室



# 令和3年度 成人祝賀会

療育指導室 児童指導員 吉田 理紗

コロナ禍のため、例年とは形式が異なりましたが、今年も無事に成人祝賀会を開催することができました。今年度は、成人者が8人と例年よりも多く、限られた時間と環境の中での実施となりましたが、関係職員の皆様のご協力もあり、成人者・ご家族ともに有意義な時間を過ごしていただけたと思います。例年であれば、成人者が卒業した学校の先生や四街道市長にも出席していただくのですが、今年は祝電とビデオメッセージで対応していただきました。また、成人者へ当院より記念品としてワインやジュース、花束を贈らせていただきました。20歳の決意を述べる成人者たちはどこか恥ずかしそうな、しかし頼もしく凛々しい表情を見せてくれました。コロナ禍で面会がままならない中、ご家族と過ごす貴重な時間になったと思います。関係職員の皆様、ご協力ありがとうございました。



# 2病棟 地域包括ケア病棟紹介

2病棟 看護師長 長嶋 実佐  
副看護師長 南波 江利

2病棟は地域包括ケア病棟です。

地域包括ケア病棟は入院加療により病状が安定した後、安心してご自宅に帰ることができるよう、身体の状態を整え、ご自宅での生活の準備を行うために入院する病棟です。

そのため、治療上の安静により低下した筋力の回復を目指したリハビリテーションの実施や、退院後の生活に不安がある患者さま・ご家族の意向を伺い、施設入所を検討するなど、地域での生活へ安心して戻ることができるよう取り組んでいます。また、その際には、多職種（医師、看護師、MSW、理学・作業療法士、薬剤師、栄養士等）によるカンファレンスを行い、患者さま個々に合わせた支援を目指しています。

一方、温かな雰囲気の中で入院生活がおくれるよう、季節ごとのレクリエーションも、計画しています。

夏の7月はヨーヨー釣りを行いました。ヨーヨー釣りは一般的には「しゃがむ」といった低い姿勢をとつて行います。しかし、高齢者はその「しゃがむ」姿勢が難しいため、楽な姿勢で楽しくできるようテーブル上に「たらい」を準備し、椅子に腰かけ実施しました。感染対策にも配慮し、「小さめのたらい」を数個用意し、密を避けての少人数分散により行いました。10月に行ったジェスチャーゲーム（スタッフが動物のモノマネをし、それを患者さまが当てる）の時は、患者さまから「こんなに笑ったのは久しぶりです」と、いう言葉をいただき、患者さまの笑顔がとても印象的でした。寒さが厳しくなってきた11月には「足湯」を行いました。日本名湯の入浴剤を用意し、温泉で入浴しているような気分を味わえるよう工夫しました。

今後も治療を終えた患者さまが地域や自宅に戻り、安心して生活を送ることができるよう、スタッフ一同、努めていきたいと思います。



## 地域医療連携室から(クリニックご紹介)

こんにちは！地域医療連携室です。地域医療連携室は、連携と名がつく部署の通り、地域の医療機関と患者さまをつなぐ役割も持っています。今回から、いつもお世話になっている医療機関の皆様をご紹介させていただきます。

### 四街道まごころクリニック（医療法人社団まごころ）

〒284-0043 四街道市めいわ3-16-8-1F TEL:043-309-8261

URL:<https://www.magokoro-zaitaku.jp/yotsukaido-magokoro-cl/top/>

平成 24 年 11 月に訪問診療に特化し開業。平成 29 年 6 月、法人内に「まごころ訪問看護ステーション」を併設、訪問看護・訪問リハビリ部門を移管し現在に至ります。

スタッフは医師、看護師、PT/OT/ST、管理栄養士、事務の総勢 35 名（令和 4 年 1 月）を数え、「地域に暮らす皆様が、住み慣れた環境で自分らしく生活できるよう、『まごころ』を持って『安心』をお届けします！」を理念に、自宅での穏やかな生活を支え、特に栄養・摂食嚥下支援を多職種にて行なっています。また「最期まで自宅で過ごしたい」、「コロナ禍で入院中は面会ができないので自宅で家族に会いたい」と希望される方々に、自宅での療養を支援し、1 年間（令和元年 7 月～令和 2 年 6 月）で 93 名のお看取りを致しました。

介護・医療職の多職種連携にも力を注いでおり、平成 29 年 6 月から毎月開催している「まごころ在宅連携会」や、その対象を千葉界隈に広げた「千葉在宅を考える会」といった顔の見える勉強会を定期開催しています。

地域に対しては、チーム「まちまご」（まちづくり+まごころ）を結成し、体操教室や交流の場である「グリーン・カフェ」を開催するなど、住民が自分達らしく、自分達のための地域づくりを行なうサポートをする機会も増えてきました。

今後も、地域の皆様に愛されるような『まごころ』を目指して、日々活動していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



## ■受付時間■

8:30~11:00

## 外来診療担当表

独立行政法人 国立病院機構 下志津病院

令和4年1月1日~

区分	月	火	水	木	金
内科	● 杉本 古川 ○ 富澤 大野(PM)	杉山 篠崎 ●○ 古川 末石 横山(AM)	吉田(隔週) 古川 富澤 ●○ 交代制	杉山 杉本 ○ 杉浦 ● 真山(快)	● 杉山 杉本 ●○ 交代制 乗本(綾)(AM)
アレルギー科(成人) (喘息)					岩本(AM)
呼吸器科			佐野 (第1・3・5 13:00~15:00) 梅岡(PM) (第2・4)		
睡眠時無呼吸外来※					
検診・予防接種	肝炎ウイルス検診 8:30~11:00	特定検診(予約制) 9:00~11:00 予防接種(予約制) 11:00~		予防接種(予約制) 15:00~	
禁煙外来※			鈴木(修)(15:00~16:00)		
脳神経外科	丹野	石毛/丹野	深谷	丹野	深谷
神経内科		本吉/三方	本吉		本吉/三方
小児神経科※	大村		石原	大村	
小児科※	中村(健) 渡辺 甲斐 鈴木(修)(AM) 交代制 (女子医大)	富板(予約制) 重田 仲村 佐藤(一) 鈴木(由)(PM)	山本(重) 鈴木(修)(AM) 鈴木(由)(AM)	富板(予約制) 渡辺 中村(文) 佐藤(一) 交代制 (女子医大)	関谷 石原 中村(文) 鈴木(修) 須藤
乳児健診・予防接種	予防接種(PM)		予防接種(PM)	乳児健診(第4)	
外科学	白井	一木	一木	長谷川(留) (予約制) 白井	白井 (予約制) 長谷川(留)
整形外科	山中 玉井 佐藤(崇) 江口	鈴木(宗) 玉井 小林(樹)	交代制 (9:30から診察開始)	小林(樹) 山中	鈴木(宗) 佐藤(崇) 江口
リハビリテーション科			三方(指定する日)		

以下の診療をご希望の方は地域医療連携室へお問い合わせ下さい。(完全予約制 TEL 043-422-3025(直通))

※ 小児神経科の初診の方

※ 小児科の食物アレルギー・気管支喘息・アトピー性皮膚炎・血管腫の紹介状をお持ちの方

※ 小児膠原病(初診予約) 毎週木曜日 14:00~15:00

※ 睡眠時無呼吸外来・禁煙外来

## 検査担当医師表

区分	月	火	水	木	金
内視鏡 (予約制)	胃 大腸	長谷川	富澤	長谷川	検診(富澤)
				長谷川・白井	
超音波 (予約制)	腹部	富澤(AM)		篠崎(AM)	富澤(AM)
	関節	山形・乗本(PM)			
	心臓(成人)	堅田(AM)	筋ジス木村(第3)		山形・真山(PM)
	心臓(小児)			濱田(PM)(第4のみ)	
濱田(PM)(第2のみ)					

四街道市乳児健診	健診は第4木曜日14:00から行います。 予防接種・乳児健診予約のお問い合わせは1番窓口と電話にて受付しています。(予約受付 平日13:00~16:00 043-422-3513(直通))
----------	---

- 精神科・皮膚科・歯科・眼科・耳鼻科は、主として入院患者を診察しています。

独立行政法人  
国立病院機構 下志津病院〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡934-5  
電話: 043-422-2511 FAX: 043-421-3007  
ホームページ https://www.nsh.gr.jp/ホームページは  
こちらへ

第23号

令和4年1月発行

発行責任者 重田みどり  
編集委員長 丹野 裕和